



第3分科会

基調講演とパネルディスカッション

会場:みやこめっせ 1階
第2展示場 A面・B面

(テーマ) **すぐその未来のしごと**

(サブテーマ) **ともに考える Society 5.0 において求められる人材像、学びの在り方**

(趣旨) 今、「超スマート社会」とも言われる Society 5.0 が訪れようとしています。人工知能(AI)、ビックデータ、Internet of Things(IoT)、ロボティクス等の先端技術が高度化し、あらゆる産業や社会生活に取り入れられ、私たちの生活は劇的に便利で快適なものになっていくと言われていています。一方で、このような人類がこれまで経験したことのない急激な変化を前に、漠然とした不安の声も多いのではないのでしょうか。人間としての強みはどこにあるか。学びや仕事にどのように向き合っていけばよいのでしょうか。必要なことは、どのような時代が訪れるのかを知り、今打てる手は何かを考えることではないのでしょうか。子どもの就きたい仕事について各家庭で話し合いができるよう、この分科会で未来の仕事を考えます。

(内容) 基調講演 パネルディスカッション
参加者対象にクラウドサービスによるアンケートを実施(ディスカッションで活用)

(講師) 片岡 宏二氏(株式会社片岡製作所 代表取締役社長)
加藤 理啓氏(Classi株式会社 代表取締役副社長)

(パネリスト) 片岡 宏二氏(株式会社片岡製作所 代表取締役社長)
加藤 理啓氏(Classi株式会社 代表取締役副社長)

(コーディネーター) 中山 芳一氏(岡山大学全学教育・学生支援機構 准教授)

第4分科会

基調講演とパネルディスカッション

会場:みやこめっせ 3階
第3展示場 A面

(テーマ) **高校生の人間関係について考える**

(サブテーマ) **高校生の本音を聞いてみませんか?**

(趣旨) 現代の高校生は、親や教師だけでなく友達にさえ本音を言わないといわれています。講師の原清治氏は、毎年、定期的に多くの高校で生徒と対話するアクティブな講演会を行い、ネット社会を生きる現代の高校生を「定点観測」されています。また、豊富な調査事例に基づき、ネットいじめを初めとする学校が抱える諸問題にも造詣が深い。そんな原先生に、さまざまなデータから見てくる「現代の高校生の人間関係」についての基調講演をしていただきます。後半は、原先生をコーディネーターとして、前年度まで高校生であった若者5人ほどをパネリストに招き、「卒業したからこそ言える」「親にこんなことをしてほしかった」「先生にこんなことをしてほしかった」といった本音を聞き出します。現役の高校生の保護者が、現代の高校生の本音を知ることを通して、家庭での子どもとの関わりを考えます。

(内容) 基調講演 パネルディスカッション

(講師) 原 清治氏(佛教大学副学長)
(専門は、学力問題、学校病理、若年就労問題 など)

(コーディネーター) 原 清治氏(佛教大学副学長)

(パネリスト) 平成30年度卒業生 寺田 創さん(東宇治高校)、谷川 天音さん(城南菱創高校)
小倉 達矢さん(城陽高校)、齋藤 桃子さん(西城陽高校)、妙田 茉優さん(久御山高校)